

# 第4回教育委員会定例会議事要録

詳細—教育部庶務課 電話03-3981-1141

附属機関又は 会議体の名称	第4回教育委員会定例会議議事要録	
事務局（担当課）	教育部庶務課	
開催日時	令和5年4月10日 午前10時00分	
開催場所	教育委員会室	
出席者	委員	金子 智雄（教育長）、 樋口 郁代（教育長職務代理者）、酒井 朗、村瀬 愛、大澤 誠
	その他	教育部長、庶務課長、教育施策推進担当課長、学務課長、放課後対策課長、学校施設課長、指導課長、教育センター所長
	事務局	庶務課庶務グループ係長、庶務課庶務グループ係員
公開の可否	一部公開 傍聴人 2人	
非公開・一部公開 の場合は、その理由	報告事項第7・8・9号は、人事案件のため非公開とする。	
会議次第	報告事項第1号	教育委員会事務局の組織及び分掌事務について（庶務課）
	報告事項第2号	令和4年度 教育委員会後援名義使用の承認状況（第4四半期）（庶務課）
	報告事項第3号	令和4年度 文化財に関する事業の実施状況について（第4四半期）（庶務課）
	報告事項第4号	豊島区教育委員会研究開発指定校等について（指導課）
	報告事項第5号	令和5年度 豊島区立幼稚園、小・中学校「教育の特色一覧」（指導課）
	報告事項第6号	豊島区立学校教科用図書採択について（指導課）
	報告事項第7号	主幹教諭の配置について（指導課）
	報告事項第8号	指導教諭の配置について（指導課）
	報告事項第9号	令和5年度「豊島区立学校の管理運営規則」第9条に定める主任及び主任の校務を担当する主幹教諭一覧（指導課）

休憩時間：00：00

終了時間：10：55

## 第4回教育委員会定例会議事要録

開催日 令和5年4月10日

開催場所 教育委員会室

金子教育長)

それではお時間になりましたので、新年度初めての会議となります。第4回教育委員会定例会始めさせていただきます。宜しくお願いいたします。

署名委員をお願い申し上げます。酒井委員、村瀬委員、宜しくお願いいたします。

村瀬委員)

お願いします。

酒井委員)

宜しくお願いいたします。

金子教育長

傍聴2名ということでございます。宜しいでしょうか。

(委員全員了承)

金子教育長)

では、お入りください。

<傍聴者入場>

金子教育長)

それでは、議題に沿ってまいります。今回は報告事項のみ9件ということでございます。順次、諮ってまいります。

(1) 報告事項第1号 教育委員会事務局の組織及び分掌事務について

金子教育長)

まず報告事項第1号、教育委員会事務局の組織及び分掌事務につきまして、ご説明をお願いいたします

庶務課長。

<庶務課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご説明のような変化があったということでございますが、ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

宜しいですか。以上、宜しくお願いいたします。

第1号については了解をいたしました。

(委員全員異議なし 報告事項第1号了承)

(2) 報告事項第2号 令和4年度教育委員会後援名義使用の承認状況(第4四半期)

金子教育長)

続きまして、報告第2号、令和4年度の教育委員会後援名義使用の承認状況について、  
宜しく願いいたします。

庶務課長。

<庶務課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

宜しいですか。3年ぶり、4年ぶりのイベントが開催されることになりました。

それでは、了解をいたします。

(委員全員異議なし 報告事項第2号了承)

(3) 報告事項第3号 令和4年度文化財に関する事業の実施状況について (第4四半  
期)

金子教育長)

続いて、報告第3号、令和4年度文化財に関する事業の実施状況につきまして、お願い  
いたします。

庶務課長。

<庶務課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

以前に報告したものと若干重複しておりますが、改めてこの第4四半期ということで、  
まとめていただきました。

今後も四半期ごとに報告しますか。

庶務課長)

はい。

金子教育長)

宜しいでしょうか。

どうぞ、村瀬委員。

村瀬委員)

婦人之友社をもう一度、いろいろ見ていただいたということで、後程、詳しいものを教  
育委員会で見せていただけるのですか。

金子教育長)

今後のことですか。

村瀬委員)

はい。

金子教育長)

庶務課長。

庶務課長)

現在登録されておまして、今回調査した結果を受けて、まずは文化財保護審議会の方に、指定に向けた諮問を行いたいと考えております。その諮問のあとに文化財保護審議会から答申受けますので、答申を受けた後も、教育委員会の方で指定について、諮っていくという事を今年度行う予定でございます。

金子教育長)

宜しいですか。

村瀬委員)

はい。

金子教育長)

一旦登録をさせていただいて、その後詳細調査に入って、詳しく建物の構造等を調べた上で、一定の調査報告書が出ましたら、それに基づいた報告を指定に向けて審議会に諮るという流れになります。その前にこちらから答申、諮問ということになりますので、その際にまずどんな変化が、あるいは確認で何か新しいことが分かったかとかというようなご報告があると思います。機会があれば、教育委員会で少し見学が出来ると良いと思います。私は、見学会のときに一緒に入って、見ましたので、大体分かっています。ご覧いただくと、諮問や指定の意味なども、雰囲気も含めて、分かっていたらと思いますので、検討していただきましょう。

それから、長崎はともかくとして、2ページのところの染井遺跡が、二箇所あって、私は旧保健福祉部分庁舎跡地で分かりますが、皆さんに、後程でいいので位置が分かるように地図か何かで落としていただければいいと思います。駒込7丁目の集合住宅の方は、私も分からないので具体的な場所を教えてくださいと参考になります。

ちなみに、③の染井遺跡というのは、昔区の建物があって、今それを壊して新しいものを建てています。広い白山通りです。

とげぬき地蔵の少し先に、土地がありまして、児童遊園の土地となっています。

「やっちゃば」の向かいぐらいの辺りです。といっても、酒井先生はよく分からないかもしれません。また地図を、後程ご提示させていただきたいと思います。

他にございますか。宜しいでしょうか。

それでは、宜しく願いいたします。

(委員全員異議なし 報告事項第3号了承)

#### (4) 報告事項第4号 豊島区教育委員会研究開発指定校等について

金子教育長)

続きまして、報告の第4号、5号に参ります。豊島区教育委員会研究開発指定校等につきまして、ご報告をお願いします。

指導課長。

<指導課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

どうぞ、酒井委員

酒井委員)

いろいろな形で研究開発といいますか、授業改善に取り組まれているところが分かって、非常に大切なことだと思いますが、幾つかよく分からないところがあります。

西巣鴨中と西池袋中のC B Tの活用で授業改善をするというのがよく分かりません。コンピューターでテストするという、新しいテスト方式と、授業改善がどのように繋がるのか分からないので、教えていただきたいです

金子教育長)

指導課長。

指導課長)

これまでの中学校の研究授業を見ていても、どうしても中学校は専門家の集まりで、それぞれの、先生のやり方で授業を進めてきたように思われます。「〇〇中学校としての英語科の授業はこうである」といったことがありません。

一番顕著なのが、若手教員です。50分間に何かやってはいるが、振り返りが無い。いつ評価するのかといったときに、中間テストですというような声を聞いて、びっくりしました。

やはり、新学習指導要領になりまして、振り返り、次に繋げるという、1単位時間、それから単元の考え方が、なかなか浸透していないことが、中学校で見受けられましたので、C B Tというツールを使った上で、全ての授業、全ての教科でこれがマッチするとも思っていないんですが、まず、G I G Aスクール構想で与えられたツールを使いながら自分の授業を振り返ってほしい。他の家庭科や保健体育といった教科も、自分の50分、それから単元をつくっていただきたいというのが、私たちの最初の願いであり、学校とその意見があって進めたところです。

金子教育長)

宜しいですか。

酒井委員。

酒井委員)

学校全体で、授業改善の共通理解を図るために、このようなツールを使っていくということだと思います。であれば、学校全体の取組の研究発表を实际していただきたいというのが一番の願いです。

要するに、教育委員にさせていただいて、中学校の授業を見学する機会というのがほとんどないです。小学校は昨年度も伺いまして、子供たちの学習の様子ですとか、先生方の授業の様子ですとか、参考にさせていただきましたが、中学生はどうしているのかとか、中学校の先生方はどのように授業されているのかなど、そうしたもろもろのことがほとん

ど分からないです。

二つの学校で同じテーマに取り組まれているのであれば、共にそれを使って、どのような授業改善をされているのか、恐らく委員もそうですし、他の先生方もお互いに勉強し合うという意味で参観させていただける機会を設ける方が良いのではないかと思います。

金子教育長)

指導課長。

指導課長)

こちら、紙上発表と書かせていただきました。いわゆる全部のクラスを開放して見せて、大学の先生にお話しさせていただいてという形ではなく、授業を参観していただくということは考えていましたが、この研究発表というのが今までの凝り固まった発表には少し当てはまらないと思いますので、検討させていただきます。

金子教育長)

参観は取り入れて、研究発表会の形は、今までのように、特にこだわらなくても良いかと思いますが。

酒井委員)

そういうことです。形式はいろいろあると思います。特に中学校の場合、教科で随分やり方が違うので、一斉にというのが難しいというのはよく分かります。

金子教育長)

全部ではなくてもいいと思います。

酒井委員)

幾つかの授業で研究授業として、公開形式などいろいろなやり方が出来ると思います。それはそういう形でご検討いただければと思います。

金子教育長)

宜しいですか。もう一点、何かあれば。

酒井委員)

もう一点は名簿です。小中連携ということですが、連携先の小学校はどちらになりますか。

金子教育長)

指導課長。

指導課長)

昨年度主体がNPOでしたが、千早小学校と一緒にやったという実績がありますので、まずは千早小学校。校区としては、さくら小学校もございますので、少しずつやっていきたいと思っています。

金子教育長)

酒井委員。

酒井委員)

個人的には、小中連携であれば、小中連携で研究発表の企画にした方が良いのではない

かと思いました。千早小やさくら小と連携した形で授業改善やいろいろな教育活動の成果を考えていくという、そういう組立ての方がこのことをやり進めていく上では必要ではないかと思いました。

金子教育長)

いかがですか。指導課長。

指導課長)

ごもつともございまして、スタートはどうしても中学校主導でやりたいことがあるということなので、お話しはついています。来年度、発表するというので、検討させていただければと思います。

金子教育長)

どうぞ、酒井委員。

酒井委員)

何度も、すみません。

小学校は小学校で思いがあって、多分中学校側の思いだけで小学生がそこに利用されるみたいな形ですと、本意ではないと思います。お互いのためにとって良い形というのがあると思います。その部分は、指定校には指定されなくても結構ですが、お互いのコミュニケーションを密にして進めていただきたいというお願いです。

金子教育長)

分かりました。

話は違いますが、中学校ブロックで行う「まとめ展」のような連携ということですか。

酒井委員)

そうです。「まとめ展」のようなつながりです。

金子教育長)

お互いにコミュニケーションをとりあえる、あのような感じになると良いです。

酒井委員)

ええ、そうです。あのような感じだと良い。そういうことです。

金子教育長)

了解いたしました。

その他ございますか。

どうぞ、村瀬委員。

村瀬委員)

コロナも明けつつあるので、小学校、中学校、今年はいろいろなところの授業や様子を見てみたいと思います。先日、明豊中学校の研究発表を見せていただいています。これはとてもお金がかかるので、今後は自分たちでやろうとしているのではないかという意図はあります。保護者の方たちは、皆さんそのままNPOを通じてやりたいという思いはあったようですが、値段が値段なのでということだとは理解しています。かなりのNPOの先

生と子供たちへのヘルプとあった上での、小学生を招いての将来のビジョンを描かせるというものでした。自分たちでやることになると、先生方の負担になるのではないか同じもの、近いものをやるとなると、大丈夫かと不安はあります。もし学校でこれが本当に出来るのであれば子供たちにとっても良いことだと思います。子供たちの生き生きした姿を見てきたので、小学生も自分の夢が近づいたというか、ビジョンが見えたと言って喜んでいらっしやったのを見ているので、成功させていただきたいですが心配もあります。

金子教育長)

これまでの取組との違いと、大丈夫かというご心配だと思いますがいかがでしょうか。

指導課長。

指導課長)

NPOの意図していることをそのまま受け継いでやろうということでは決してありません。そこで得た、中学生の主體的な学びの在り方というのも、先生たちは今までのことを見て、中学生、ここまで出来るんだということを思った上で、自分たちなりに出来ることは何かとあって、テーマもそのままなのかどうかということも検討されるということ聞いています。

小学生を一部招いてというような形で、やりたい人の集まりだったものを学校同士で繋がれるような仕組みをつくっていききたいという思いはあります。

金子教育長)

宜しいですか。

村瀬委員)

はい。

金子教育長)

いろいろなお話があると思いますが、決して金額の問題だけで変えようということではないと、私は理解しています。学校側の考え方もありますし、教育委員会の考え方もあって。必要な経費があれば、別途検討すればいいと思っております。

他にございますか。

どうぞ、樋口委員。

樋口委員)

世の中がこれほど加速度的に様々変わる中で、教員がその時代を捉えて研修を重ねて、それがあってこそその授業力向上になるということで、大変ありがたいと思います。

とりわけ今回はやっと中学校のところにメスを入れていただいたということも、とても良かったと思っております。年度当初なので確認の意味で、何年前前に研究開発指定校と名称も変えて、中身も変えたと思いますので趣旨をもう一度お願いします。

金子教育長)

指導課長。

指導課長)



この研究開発指定校を集める要綱をお渡しすれば良かったのですが、豊島区教育委員会として、これから育てる子供たちの内容を、前までは知徳体の分け方をしていましたが、開発校としてはテーマを、一つは「学ぶ力」で、もう一つは「生活指導とか生活とか生きる力」という大きく2つとしました。

そして中身としては、教科での募集ではなく、「主体的に学ぶ力」ですとか、「地域との連携」などのカテゴリーです。

教育委員会の考えのどこに当てはまって応募するかということをしっかりまとめています。今までは学校がやりたい事を手挙げ式で、研究をして発表するということでしたが、今は区の思いにマッチした内容のものを選んでおります。

今度資料を持ってきます。

金子教育長)

宜しいですか。

樋口委員。

樋口委員)

一番初め、開発が出たときに、それが出ていたと思うので、照らし合わせると、こういうことだからこういう主題になっていると分かるので、是非、お願いしたいと思います。

と申しますのは、教育委員会の方でかなりテーマについて、こういうテーマで研究してほしいと言っています。自分たちがやりたいことをやりますという話だけではなくて、こういうことについて研究してほしい、まさに清和小は、地域図書館という課題があったので、そこから来ているようなところがあると思います。是非そこを大事にしていらっしゃるのとはとてもいいことだと思いますし、根拠づけにもなりますので、宜しくお願ひしたいと思います。

私も何故、紙上発表なのかと思います。教育委員会が主導でこういうことを研究してほしいと申し上げているわけですから、これは原則、研究発表ですとした方が宜しいのではないかと思います。

世の中的には、中学校だから、教科だからという風潮は大分変わってきています。絶対に出来ることなので、まだ、そういうことを言う中学校の先生がおられるとするならば、もう少し勉強してほしいと思います。ただ、もう5年度なので難しいかもしれませんが、例えば来年度の明豊中などは必ずそういう方向でやっていただきたいと思いました。一生懸命勉強していただけるのは大変嬉しいです。子供に還元出来ると思います。

金子教育長)

ありがとうございます。

指導課長。

指導課長)

紙上発表のことにつきましては、いわゆる大々的な「研究発表」ではなく、授業公開などの機会は設けたいと思っております。2年目だから発表ということではなく、指定校の

1年目のことに関しましても授業の公開が出来るようなことを教育委員の皆様にもお知らせして、是非、時間が合えばご覧になってくださればと思います。ご案内いたします。

樋口委員)

ありがとうございます。

金子教育長)

他にございますか。宜しいでしょうか。

意見をまとめるわけではないですが、この3年間ぐらい、なかなか現場にも行きにくかったというのがありますし、学校の方もなかなか開けなかったというのもあるかと思えます。全く3年前に戻れという意味ではなくて、発表会自体も形式的になっているようなところも感じていたので、必ずしもそれを踏襲しろということではなくて、実質が取れるようなやり方、教育委員会からお願いしているテーマだという自覚を我々も持っているというお話もありましたので、それを確認させていただけると大変ありがたいと学校にも伝えていただいて、大々的な発表会自体にこだわっているわけではないので、ちょっとした見学だけでも全然違うかもしれません。是非、学校現場に触れさせていただいて、教育委員の方々の理解を深めていただきたいとお願いを、私からもしていますので、宜しくお願いいたします。

ありがとうございました。

(委員全員異議なし 報告事項第4号了承)

#### (5) 報告事項第5号 令和5年度豊島区立幼稚園、小・中学校「教育の特色一覧」

金子教育長)

続きまして、第5号の報告に参ります。豊島区幼稚園、小・中学校「教育の特色一覧」について、ご説明をお願いします。

指導課長

<指導課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。これにつきましてご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

現状このような形になっている、あるいは今年度このようにしていこうということですので、また何かそれぞれありましたらご指摘いただければと思います。右側の欄のコミュニティスクールは、毎年増えていくという形で、今進めております。

宜しいでしょうか。

(委員全員異議なし 報告事項第5号了承)

#### (6) 報告事項第6号 豊島区立学校教科用図書採択について

金子教育長)

それでは、先に進ませていただきます。報告事項第6号、豊島区立学校教科用図書採択につきまして、ご説明をお願いします。

指導課長。

<指導課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。

最後のページで日程が出ております。8月8日、9日の話がありましたが、それ以外に6月の上旬から下旬にかけて教科書展示会という形でやりますという内容がございますので、ご参考までにご覧ください。

選定委員会調査部会は、いつものように我々内部の方で、あるいは学校の先生方に参加していただきながら進めてまいります。

ということで、特に進め方ですとか先程もデジタルの話もありましたが、こういう点はどうかというようなことがございましたらご質問、ご意見をお願いいたします。

評定の仕事でございますので、その部分は粛々といつものようにやってまいります、何かございますか。

どうぞ、樋口委員

樋口委員)

毎年、特別支援学級の一般図書を採択させていただいているところですが、この件については、指導課を中心にお話をして、学校の方にきちんとご指導、ご支援させていただいてありがとうございます。

毎年同じような話をするところがありますので、また是非、宜しくお願ひしたいと存じます。

金子教育長)

しっかり、リニューアルをとということです。

指導課長。

指導課長)

毎年、ご指摘いただいているので、毎年同じことにならないように……。

金子教育長)

大分リニューアルはされてはきましたが、手を緩めないでやっていただきたいということでございます。

他にございますか。宜しいですか。

デジタル、英語については、話は出ていますが、まだ要するに詳細なものが来てないと実際問題としては出来ません。それを待ちまして、具体的なものが出ましたら、すぐにお知らせしたいと思います。チェックの仕方もだんだん変わってくるので。

宜しいでしょうか。

それでは、この件については了解いたしました。

(委員全員異議なし 報告事項第6号了承)

金子教育長)

公開の部分については以上でございます。傍聴人の方におかれましては申し訳ございませんが、こちらで終了させていただきます。

<傍聴者退場>

(7) 報告事項7号 主幹教諭の配置について

(8) 報告事項8号 指導教諭の配置について

(9) 報告事項9号 令和5年度「豊島区立学校の管理運営規則」第9号に定める主任及び主任の校務を担当する主幹教諭一覧

金子教育長)

それでは、引き続き人事案件の関係について3件、ご報告をいただきます。

まず、第7号の報告で主幹教諭の配置につきまして、報告をお願いします。

### 人事案件のため非公開

(委員全員異議なし 報告事項第7号了承)

(委員全員異議なし 報告事項第8号了承)

(委員全員異議なし 報告事項第9号了承)

金子教育長)

それでは、これをもちまして、第4回の教育委員会定例会につきましては閉じさせていただきます。ありがとうございました。

(午前10時55分 閉会)